

町田から、新しい価値がどんどん生まれています!

「事業を“拡げる”チャレンジ」に注目!

市では、事業者と支援機関と一緒にステップアップするための、さまざまな仕組みづくりを行っています。市内で生まれた新たな商品・サービスや異業種・異分野との連携の取り組みを紹介します。

産業政策課 ☎724・3296

“拡げる”チャレンジ その2

独自の強みを磨く取り組みをサポート

商品やサービスの知名度・信用力向上に加え、町田産の商品・サービスの魅力を多くの方に知っていただくため、販路拡大の支援をさらに充実させ、「町田ブランド」を広めていく取り組みを進めています。

2019年度町田市トライアル発注認定商品が
決まりました!

「町田市トライアル発注認定制度」とは

市内の中小企業者が開発した、新規性が高く優れた新商品・サービスを、市が認定しPRを行うことで、信用力の向上や販路開拓を支援する制度です。

AI-OCR ジジラ

(株式会社アジラ ☎050・5275・8262)

活字帳票を手入力する時間を省略できるサービスです。テンプレートに使用する帳票情報を登録し、読み込む位置と項目を設定後、帳票画像をアップロードしてAI-OCRジジラに読み込ませると、認識結果がテキスト化されます。申込書や見積書、アンケートなど多様な帳票に対応します。



従来のAI-OCRに比べ安価な料金設定のため、中小企業の皆さまにもお気軽に導入いただけます。

ニオイ CO₂デュアルセンサー・コントローラー

(シー・エイチ・シー・システム株式会社 ☎728・6660)

臭いとCO₂濃度の2種類のセンサーを内蔵した商品です。臭いのレベルを業界初となる0~99の100段階で計測・表示し、計測値に応じて換気設備や脱臭装置を自動制御できます。室内で生じる臭い(衣服や食品の臭いなど数十種類)を計測可能です。

また、CO₂センサーも内蔵し、換気設備のCO₂制御も併せたデュアル制御を可能にしました。学校や事務所、ホテル、介護施設等、さまざまな場所でお使いいただけます。



ユニマグ (ユニフォーム型クリップマグネット)

(株式会社 TRYL ☎706・1355)



独自の金型で開発された、ABS樹脂でできたユニフォーム型のクリップマグネットです。メモを挟んだり、冷蔵庫やホワイトボード、ロッカーなど、身近な所に貼って使える商品です。

スポーツチームの応援グッズとして、またオリジナルのユニフォームデザインで自分たちだけの記念品としてもお使いいただけます。

壁用プッシュコンセント UCW シリーズ

(株式会社寺田電機製作所 ☎795・1612)

使用しないときは壁面内に収納できる壁用コンセントです。表面の中心部を押すとコンセントユニットが飛び出します。ユニット側面にコンセント穴が対面に2口あり、90度回転できます。鍵付きタイプは盗電やいたずら防止効果も見込めます。アパレルショップ、マンションやホテルの公共スペースなどさまざまな場所でお使いいただけます。

※(公財)日本デザイン振興会主催グッドデザイン賞にて、グッドデザイン特別賞受賞(2017年)



ソーラーシェアらぼハウス(5シリーズタイプ)

(株式会社 KATOホールディングス ☎862・2939)



農業と発電を同時に行うことができる、追尾式の両面発電設備です。ソーラーシェアリングを基本として5タイプの設備を開発し、遊休農地や倉庫屋上など、今まで使用できなかったスペースを活用して太陽光発電を行うことができます。

また、農業向けに新規開発した設備を用いることで、農作物に悪影響を与えません。太陽の向きに追尾させることで、発電量は従来品より15%アップしています。

“拡げる”チャレンジ その3

異業種・異分野の 連携促進

市では、異業種・異分野の事業者が連携し、新しい価値を生み出すための活動を促進しています。ここでは、これまで市内事業者同士が連携して生まれた商品を紹介します。

CASE1 町田式水耕栽培槽

(2013年度町田市トライアル発注認定商品)



高い糖度と滑らかな舌触りが特徴のまちだシルクメロンの水耕栽培を実現したのが、「町田式水耕栽培槽」です。

小山ヶ丘の「まちだテクノパーク」に本社を構える大浩研熱(株)を中心として、多くの市内企業がそれぞれの技術と知恵を結集させて開発しました。

現在では、レストランなどでのメロンを使用した商品開発等、異業種と連携した展開も行っています。

CASE2 エトニア辺境討伐記

(2016年度町田市トライアル発注認定商品)

2015年12月に、従業員数50人以上の事業所にストレスチェックの実施が義務化されました。

それを受けて開発されたのが、従業員の心身の健康を守るため、ゲーム感覚で簡単にストレス状態をチェックできるスマートフォンアプリ「エトニア辺境討伐記」です。

創業支援施設・町田新産業創造センターに入居するゲーム制作企業の(株)ブリッジと、同センターで企業設立を目指して活動する臨床心理士〔現在はkoCoro健康経営(株)を設立〕がコラボレーションして生まれた商品です。

